

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第73回)

共感NGのライフサイクル

2024.01.15



会議や稟議書などで次から次へと出てくるIT用語。意思決定や決裁のために覚えようとしても、なかなか覚えきれない……。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、パソコン購入の決裁でも登場するかもしれないライフサイクルだ。

「社長、会社で使っているパソコンは導入から5年が過ぎました。ライフサイクルを考えてもそろそろリプレースしたほうがよいと思います」(総務兼IT担当者)

「何、ライフスタイルがどうしたって。ワシは早寝早起きと毎日の散歩が健康の秘けつじゃ。早朝散歩はいいぞ」(社長)

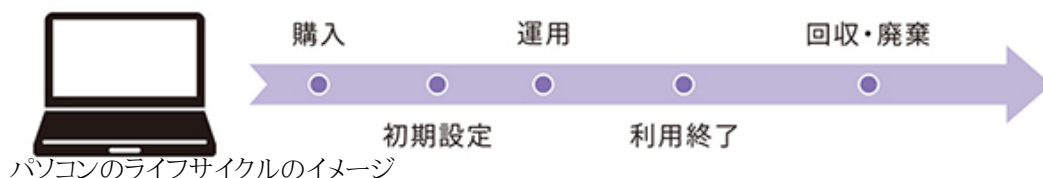
「申し訳ありません。社長のライフスタイルはどうでもいいんです。ライフサイクルはパソコンなど製品の“一生”を表す言葉です」

「パソコンを一生使うというということか。分からん。一生懸命、説明しなさい」

製品の“一生”を表すライフサイクル

ライフサイクルとは、製品・サービスの循環を示す言葉です。例えばパソコンメーカーの場合、製品の企画・設計から原材料の調達、生産、販売、サポート、生産終了まで、市場ニーズや技術革新などを見極めながら製品のライフサイクルを考えます。

一方、ユーザー側はパソコンの購入・調達から初期設定、利用・運用・トラブル対応、利用終了後の回収・廃棄まで、製品を安心して利用できる状態をライフサイクルとして捉えます。製品のライフサイクル全体を適切に管理するライフサイクルマネジメントという言葉もあります。



パソコンのライフサイクルのイメージ

Q パソコンのライフサイクルを重要視する理由は何でしょうか… 続きを読む